

講演会のご案内（3月27日）

日本アルジェリア協会では3月下旬に下記の要領で講演会を行います。

講師は筑波大学理工情報生命学術院松原康介准教授と同学術院社会工学学位プログラム修士課程2年の和田夏音氏のお二人です。

演題は松原准教授が「アルジェリアの近代建築と都市計画」で、和田氏が「アルジェリア・ムザブの谷のオアシスにおける伝統的水利システムの形成と変容」です。

ガルダイヤに例を取ったアルジェリアの都市計画や砂漠地域における伝統的な水利システムなどについて深く知る良い機会になると思いますので、奮ってご参加ください。

今回は4年ぶりの大使館での対面での講演会となります。

参加者人数に上限は設けませんが、準備の都合上締め切りは3月22日（金）とします。

また会員は同伴者1名の参加を認めます。但し当協会の財務状況に鑑み、非会員の方の参加費を1,000円とさせていただきますので、当日、会場受付にてお支払いください。

記

日時：3月27日（水） 13：45 受付開始

14：00～15：00 松原康介准教授講演（質疑応答含む）

15：00～16：00 和田夏音氏講演（質疑応答含む）

16：00 ブーラハベル大使主催懇親会

17時ころ解散

場所：アルジェリア大使館事務所

〒153-0062 東京都目黒区三田 2-10-67 TEL 03-3711-2661

（アクセスについては、<<http://algerianembassy-japan.jp>> をご参照ください。）

<講師略歴>

松原康介准教授：筑波大学理工情報生命学術院准教授。

慶應義塾大学文学部史学科東洋史学専攻卒業、同大学院政策・メディア研究科環境デザインプログラム修了。博士（学術）、一級建築士。専門は中東・北アフリカ地域の建築・都市計画史。主な著書に、『モロッコの歴史都市 フェスの保全と近代化』（学芸出版社、2008年）、『地中海を旅する 62章 歴史と文化の都市探訪』（明石書店、2019年）、訳書に『ダマスクス 都市の物語』『アレppo都市の物語』（中央公論美術出版、2023年）。

和田夏音氏：筑波大学大学院理工情報生命学術院社会工学学位プログラム修士課程2年。

2020年筑波大学国際総合学類国際開発学主専攻卒業。在学中、モロッコ、アル＝アハワイン大学に交換留学。2020年-2022年、在アルジェリア日本大使館専門調査員。2024年3月大学院を修了。

.....

本件講演会へご出席の場合、以下のフォームにより、E-mailにて、<info@japan-algeria-association.jp> あて返信ください。

また、ご同伴者については、氏名・住所を記入の上、返信いただくようお願いします。

.....

日本アルジェリア協会主催 講演会（3月27日）

ご氏名：

ご住所：

ご所属：

メールアドレス：

ご同伴の方のある場合、ご氏名・ご住所：

.....

以上につき、よろしく申し上げます。